

100年の地下道 “うめきた”の空の下へ ～うめきた2期開発に伴い出入口を移設します～

当機構は、現在うめきた2期まちづくりの一環として土地区画整理事業の工事を進めているところです。

このたび、平成29年12月19日（火）10時から、「うめきた地下道」の出入口を移設し、地下道の一部を地上通路へ振り替えることとなりました。

地上通路への振替後は、既存の出入口及び地下道の一部は撤去し、現在一時的な土地利用をしている暫定利用事業区域の来場者には地上通路から入場いただくこととなります。

うめきた地下道は、旧国鉄梅田貨物駅の建設によって分断された地域を地下で結ぶ道路として、昭和3年に開通し、現在も梅田と大淀方面とをつなぐ道路として多くの方が利用されています。開通当時全長約500mあった地下道は、うめきた1期の開発によって約300m撤去され、地上へ振り替えておりましたが、今回の工事でさらに約150mが地上へ振り替わります。

将来、うめきた2期で別途進められているJR東海道線支線地下化・新駅設置事業（事業主体：大阪市・JR西日本、平成35年春新駅開業予定）が完了し、地上部の線路撤去後、東西道路（大阪駅北1号線等）が完成しますと、地上での東西の往来が可能になります。

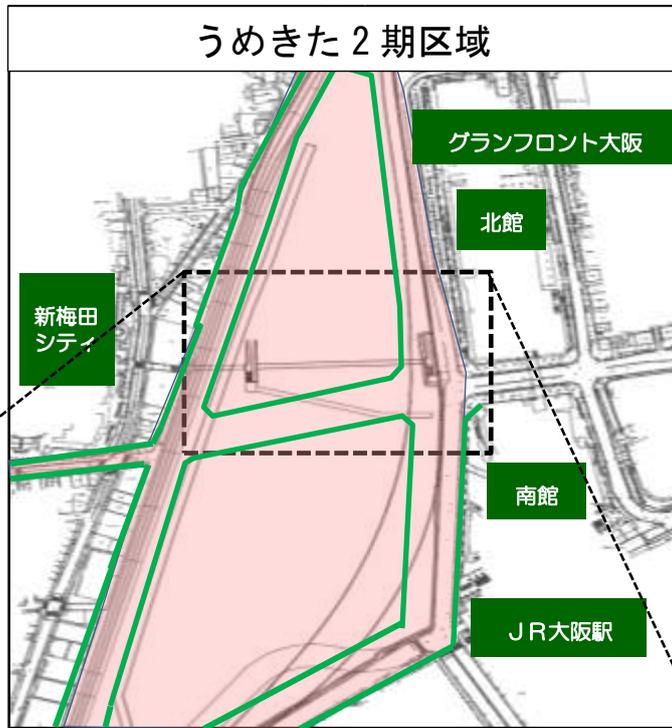
【お問い合わせ先】

独立行政法人都市機構 西日本支社

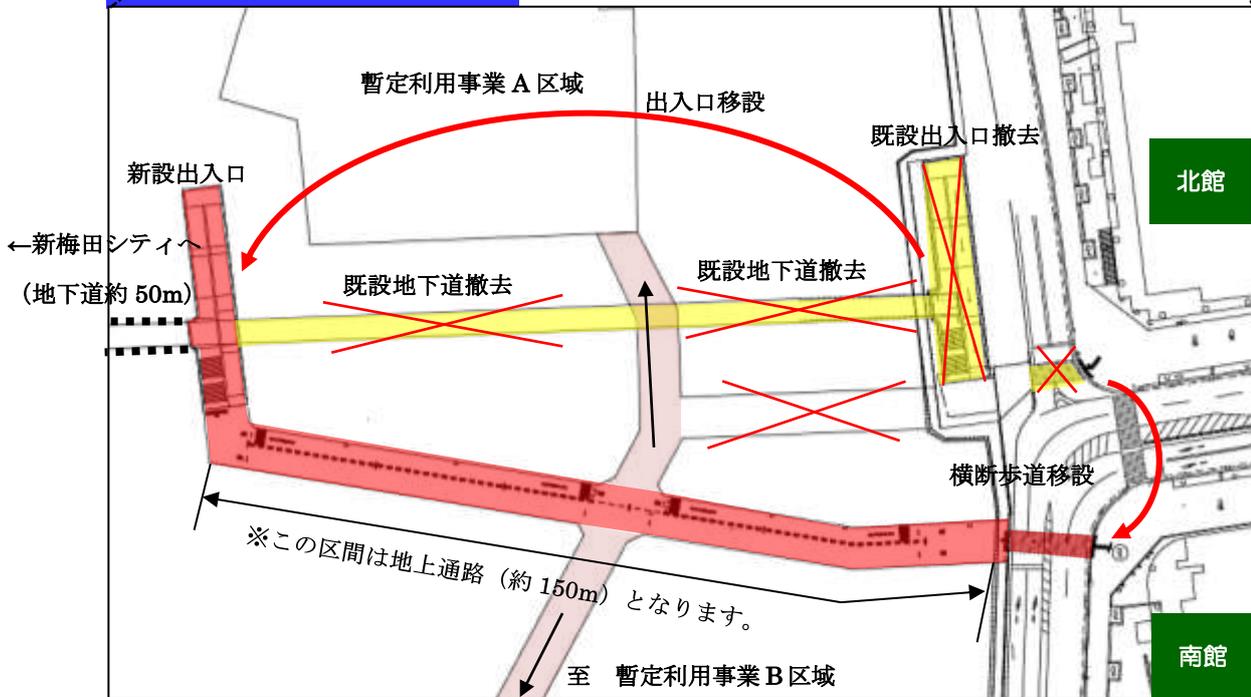
都市再生業務部 うめきた都市再生事務所（橋田・林） （電話）06-6292-5267

総務部 総務課（伊藤） （電話）06-6969-9008

うめきた 2期区域



拡大図



(参考) 将来の東西道路 (大阪駅北 1 号線) のイメージ

